

対象ターミナル駅の選定の考え方

本WGで対象とする駅の選定の考え方

◇ 本WGで対象とする駅を「量的な観点」・「質的な観点」から選定する。

量的な観点

- 【乗降客数】
東京都内の1日の平均乗降客数20万人以上の駅を選定
- 【事業者数】
駅に乗り入れる事業者数が2者以上の駅を選定
- 【路線数】
駅に乗り入れる路線数が3路線以上の駅を選定

質的な観点

【空港アクセス】	【観光】	【ビジネス】	【商業】
<ul style="list-style-type: none">• 空港アクセス駅 乗継なしで羽田 空港や成田空港へ 行くことのできる駅	<ul style="list-style-type: none">• 観光資源 観光資源のある駅• ホテル数 ミシュランで星付 のホテルが複数ある駅	<ul style="list-style-type: none">• 特定都市再生緊急 整備地域 特定都市再生緊急 整備地域内にある駅	<ul style="list-style-type: none">• 大規模商業店舗数 駅周辺にある大規模 商業店舗の数が 複数ある駅

本WGで対象とする候補駅を選定 ※今回の論点

本WGで対象とする駅を選定 ※次回の論点

本WGで対象とする駅の選定の考え方

■量的な観点

以下の項目を全て満たす駅を選定する。

項目	内容	設定理由
乗降客数	20万人以上の駅	交通政策審議会資料で都心部周辺拠点駅に分類する際の基準
事業者数	2社以上	事業者間の垣根を越えた連続性の確保を重視し、2社以上
路線数	3路線以上	—

■質的な観点

東京都では、2020年に向けて「世界から資本・人材・情報が集まる国際ビジネス環境の創出（空港アクセス、ビジネス）」や「世界的な観光都市としての環境づくり（観光、商業）」などを目指してことから、以下の項目を満たす駅をそれぞれ選定する。

視点	項目	内容	設定理由
アクセス	空港アクセス	乗換無しで空港に行く駅	—
観光	観光資源	観光資源のある駅	観光資源台帳B級以上※1 + 舟運WGの観光エリア
	ホテル数	ホテルが複数ある駅	ミシュランで星付のホテルが複数ある駅
ビジネス	特定都市再生緊急整備地域	区域内にある駅	—
商業	大規模商業店舗数	複数ある駅	1000㎡を超える大型小売店が複数ある駅

※1 観光資源評価委員会が選定した観光資源のうち、評価基準でB級以上のもの